

宮城県感染症発生動向調査情報
2025.9.8 ~ 2025.9.14 - 第37週 -

令和07年09月18日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器感染症定点	急性呼吸器感染症*1	604 120.80	553 55.30	668 133.60	358 71.60	244 61.00	1,999 76.88	4,426 86,897
	インフルエンザ*2			1 0.20		4 1.00	6 0.04	12,856
	新型コロナウイルス感染症*2	60 12.00	185 18.50	98 19.60	32 6.40	43 10.75	269 10.35	687 12,205
小児科定点	RSウイルス感染症*2	8 4.00	10 1.67	4 1.33	5 1.67		21 1.40	48 1,203
	咽頭結膜熱*2		3 0.50				2 0.13	5 627
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*2	5 2.50	28 4.67	8 2.67	8 2.67	3 1.50	38 2.53	90 3,623
	感染性胃腸炎	29 14.50	17 2.83	1 0.33	3 1.00	46 23.00	52 3.47	148 7,751
	水痘			11 3.67			2 0.13	13 452
	手足口病		3 0.50				7 0.47	10 230
	伝染性紅斑	26 13.00	24 4.00	12 4.00	2 0.67		15 1.00	79 3,236
	突発性発しん	2 1.00			1 0.33		2 0.13	5 375
	ヘルパンギーナ*2	6 3.00	15 2.50	19 6.33		2 1.00	34 2.27	76 449
	流行性耳下腺炎			1 0.33		1 0.50	1 0.07	3 92
眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	4
	流行性角結膜炎				1 1.00		3 0.50	4 228
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	16
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	4
	マイコプラズマ肺炎			2 2.00	13 13.00		8 1.60	23 314
	無菌性髄膜炎						0 0.00	7
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	4	5	14	4	18	
	川崎病			1			2	
	不明発疹症				2		4	

*1 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。

*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例

※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 54例

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(確定例)
 - 仙台管内 女性2名
 - 結核(無症状病原体保有者) 仙台管内 男性2名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
 - 大崎管内 男性1名(O型不明)
 - 仙台管内 男性1名(O26)、女性2名(O26)
 - 女性1名(O157)、女性3名(O型不明)
- 腸チフス
 - 仙台管内 女性1名
- 4類感染症: 報告なし
- 5類感染症: 梅毒
 - 大崎管内 男性1名
 - 仙台管内 男性2名、女性1名
- 百日咳
 - 仙南管内 男性1名(第36週)、男性2名
 - 塩釜管内 男性2名、男児2名※、女性5名
 - 大崎管内 男性1名(第34週)、男性1名(第36週)
 - 男性2名、女性1名
 - 石巻管内 男性2名、女性1名
 - 仙台管内 男性2名(第36週)、男性18名、男児3名※
 - 女性1名(第36週)、女性23名、女児3名※
 - ※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>
宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課
電話 022-211-3644

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

急性呼吸器感染症患者より

第37週採取分(11検体)

SARS-CoV-2 2件、RSウイルスサブグループB 3件、アデノウイルス 1件

エンテロウイルス属 3件、陰性 4件

※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 9月18日更新しました

解析結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。

<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

定点医療機関あたりの患者報告数は多い傾向が続いています。新型コロナウイルス感染症による入院患者報告数も54例の報告がありました。引き続き基本的な感染対策を徹底してください。

【ヘルパンギーナ】

大崎管内で患者報告数が多い傾向が続いています。9月11日に県はヘルパンギーナの患者が増加していることから注意喚起を行いました。今後の動向に注意してください。

【百日咳】

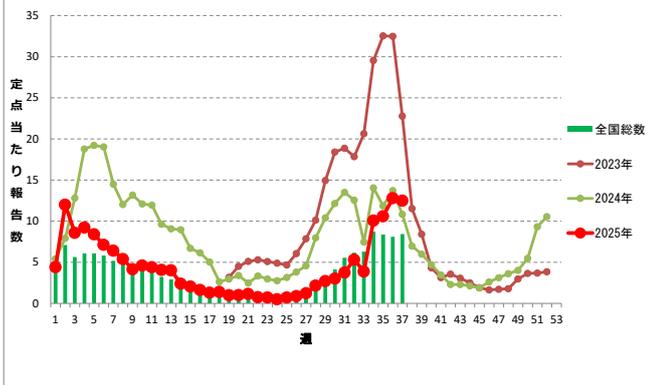
64例(第34週、第36週のさかのぼり報告除く。)の報告があり、2025年の累計は2,213例になりました。症状が出た場合は咳エチケットなどの感染対策を徹底し、長引く場合は医療機関へご相談ください。

第37週診断64例の年齢区分

0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計
1	5	27	11	5	0	6	2	4	2	0	1	64

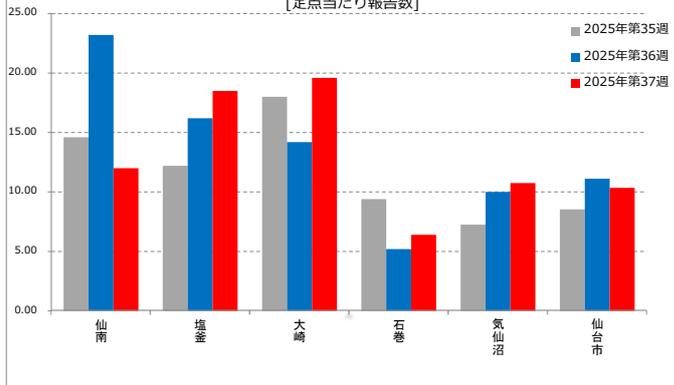
宮城県定点週報告対象疾病の推移

新型コロナウイルス感染症

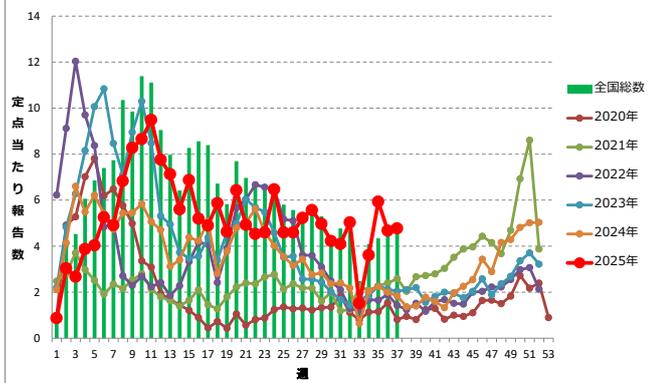


新型コロナウイルス感染症-管内集計区分別

[定点当たり報告数]

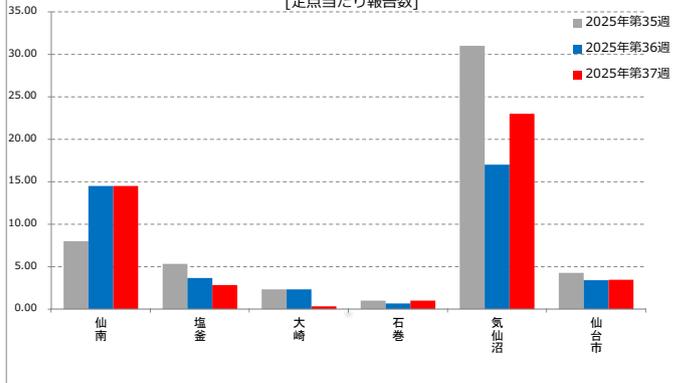


感染性胃腸炎

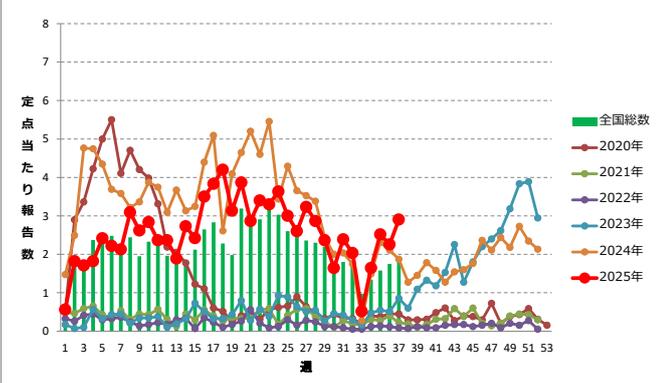


感染性胃腸炎-管内集計区分別

[定点当たり報告数]

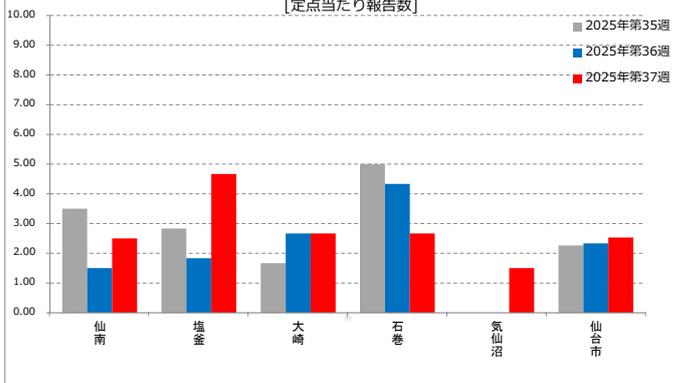


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

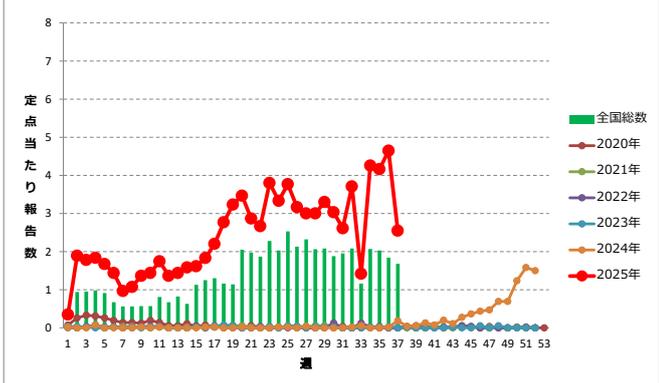


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎-管内集計区分別

[定点当たり報告数]



伝染性紅斑



伝染性紅斑-管内集計区分別

[定点当たり報告数]

